

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	4070	(H.26)No.	4070
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小型動力ポンプ積載車等購入事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救急室	松山 雅明	

会計区分	事業コード	452504
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	消防費	小型動力ポンプ積載車等購入事業
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	小型動力ポンプ積載車等購入事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	迅速・確実な初期消火活動及び防ぎよ活動に万全を期することが可能となる小型動力ポンプ積載車(車両のみ)の更新を行うことで地域住民の安心・安全の確保を目的とします。
事業内容	消防団が消火活動等のために使用する小型動力ポンプ積載車等(車両のみ)を老朽化の著しいものから計画的に更新します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	【緊急防災減災事業】 小型動力ポンプ積載車 箕曲分団 夏見班 7,549千円 1台 小型動力ポンプ付軽積載車 (デッキバン) 蔵持分団 原出班 4,646千円 1台 消防団広報車 消防本部 2,613千円 1台	【緊急防災減災事業】 小型動力ポンプ積載車 2台 8,965千円 国津分団 長瀬班 薦原分団 薦生班	【緊急防災減災事業】 小型動力ポンプ付軽積載車 3,800千円 1台	-	【防災対策事業 債・行革債】小型 動力ポンプ軽積載 車 4,500千円 2台

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	8,965千円	14,808千円	3,800千円		9,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債	7,700	13,400	3,200		8,300
その他()					
一般財源	(0) 1,265	1,408	600	0	700
人工数					
職員	0.10人	0.10人	0.10人		0.10人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 750千円	750千円	750千円	0千円	750千円
①+②総事業費	(0千円) 9,715千円	15,558千円	4,550千円	0千円	9,750千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
車両の老朽化度合いなどを考慮し、計画的に車両の更新整備を図りました。	車両の老朽化度合いなどを考慮し、計画的に更新整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の整備・充実など消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
警防業務全般に万全を期するため、継続して小型動力消防ポンプ付積載車を整備・更新していく必要があります。	